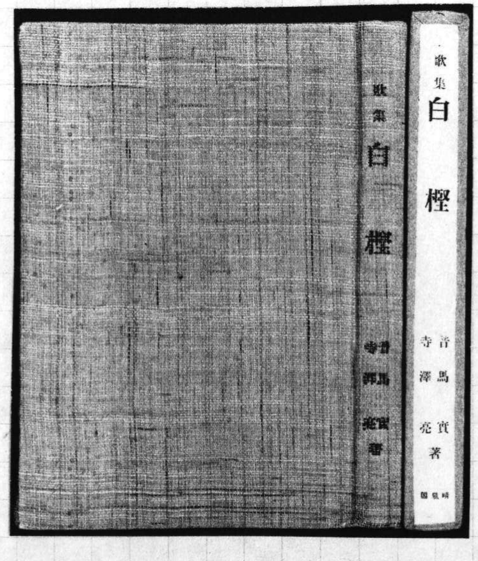
音馬實藏（おとまじつぞう）　歌人。明治三十年一月十八日兵庫縣生れ（一八九七―）。

筆名音馬實、號寒灯。

著書、歌集『稚の花』（寺澤亮合著、大正十一年一月十五日大阪・攝津短歌會）、歌集『白樫』（同、大正十二年一月二十六日大阪・晴嵐閣「攝津短歌會叢書」）、元政著『新修草山和歌集―附身延行記』（編、昭和二年四月十五日京都・平樂寺書店）、宜翁日可著『竹庵詠草』（校訂、昭和三年十月二十五日寒灯堂藏版）、不可思議撰『扶桑隠逸傳』（内題「國譯扶桑隠逸傳」校譯、昭和五年十一月十二日京都・平樂寺書店「霞谷叢書」）、音馬朗光著『中正庵遺稿』（昭和八年十月十一日兵庫・自刊）、岡田日可著『竹庵遺稿集』（國譯、昭和十五年十月二十五日大阪・田中義正編刊）、『嗚呼孝子元政上人』（昭和二十年八月二十五日京都・平樂寺書店、東光書林發賣）等。